

# 農業生産技術管理学会 令和4年度大会 要項

## 1. 開催方法

編集委員会，評議員会，シンポジウム，総会，一般講演：Zoomによるオンライン開催

## 2. 大会運営委員および大会事務局

### (1) 大会運営委員

委員長：水田大輝（日本大学）

委員：山本裕一（日本大学），小泉明嗣（神奈川県農業技術センター），  
上西愛子（神奈川県農業技術センター），北浦健生（JAさがみ），  
北宜裕（元日本大学）

### (2) 大会運営事務局（問い合わせ先）および講演要旨送り先

日本大学 生物資源科学部 内

農業生産技術管理学会 令和4年度大会運営事務局 山本裕一

電話：0466-84-3628，E-mail：yamamoto.yuuichi@nihon-u.ac.jp

## 3. 大会日程

### 1日目：令和4年10月15日（土）

- ・編集委員会 14:00～15:00
- ・評議員会 15:15～16:15

### 2日目：令和4年10月16日（日）

- ・シンポジウム 10:00～11:50  
テーマ『ポストコロナ時代を生き抜くための農業生産技術』
  - ①「ポストコロナ時代におけるスマート農業の可能性」  
梅田 大樹（日本大学生物資源科学部 准教授）
  - ②「ポストコロナ時代における花き販売戦略」  
石川 徹（株式会社フラワーオークションジャパン切花部）
  - ③「果樹ジョイント栽培の新たな展開」  
関 達哉（神奈川県農業技術センター生産技術部 主任研究員）
- ・総会 12:00～12:30
- ・研究発表会 13:30～18:00（予定）

※一般講演の発表申し込み数により研究発表会の時間に変更になる可能性があります。

## 4. 研究発表申し込み要領

(1) 筆頭講演者および口頭発表者は本会員に限ります。非会員の方で発表を希望される方は大会開催までに入会手続きをお願いします。

(2) 原稿は原則として、PDFファイルにしたものを電子メールに添付して提出してください。Microsoft Wordで送られる場合は大会事務局でPDFファイルに変換します。

(3) 原稿は令和4年9月8日(木)までに上記の大会運営事務局宛に送信してください。必ず件名は、「農業生産技術管理学会講演要旨の提出」としてください。

また、下記①～③の項目をメールの本文に記載し、ご送信ください。

①講演者全員の氏名(ふりがな)、②代表者の所属、③代表者の電話番号(緊急連絡先)  
※メール送信後3日以内に大会事務局から返信がない場合は、再確認をお願いします。  
※事前にZoomでの接続テスト等を行います。詳細はメールにてお知らせします。

## 5. 研究発表会および講演要旨集(PDFファイル)の申し込み要領について

(1) 大会に参加される方は、講演の有無にかかわらず、原則としてメールで参加の登録をお願いします。令和4年10月15日(土)までに上記の大会運営事務局宛にメールでご連絡ください。件名は「農業生産技術管理学会令和4年度大会参加申し込み」としてください。また、下記①～⑦の項目をメールの本文に記載し、送信してください。

①氏名(ふりがな)、②所属、③連絡先の住所・電話・メールアドレス

④研究発表(10月16日)の有無、⑤研究発表会(10月16日)参加の有無

※直前の申し込みを除き、メール送信後3日以内に大会事務局から返信がない場合は、再確認をお願いします。

※スムーズな大会運営のためできるだけ早めにメールにてお申し込みください。当日の参加も受け付け可能ですが、ご協力をお願いします。

(2) 参加費等

・大会参加費、講演要旨集代：無料

## 6. 会員以外の大会参加について

今大会は学会PRのため、会員以外の方の研究発表会参加(視聴のみ)も受け付けます。  
参加を希望する方は上記の「5.(1)」の方法に従い、申し込みをしてください。研究発表会での発表を希望する場合は上記の「4.(1)」に従い、入会の手続きをしてください。

## 講演要旨原稿作成要領と講演発表について

### 1. 講演要旨原稿の書き方

- 1) 講演要旨は 1 題当たり A4 版 2 ページとし、原稿はワープロソフトで作成したものを PDF ファイルにする。PDF ファイルに変換できない場合は Microsoft Word で作成する。
- 2) 上下と左右にそれぞれ 25 mm 余白をとる。印字は紙を縦に置き、37 文字×39 行を標準として、横書きとする。
- 3) 最初の 1 枚目は、最上行左端を 5 文字あけ、題名を印字し、副題は次行に印字する。さらに 1 行あけて、所属・氏名を右寄りに印字する。連名の場合は口頭発表者の前に○印をつける。本文は、さらに 1 行あけて左端から印字する。ページ数は記載しない。
- 4) 図表は文中の適当な場所に入れる。
- 5) 写真を貼付する場合は、白黒写真が望ましい。
- 6) 本学会の設立主旨に基づき、原稿は日本語で作成する。

### 2. 講演発表について

- 1) 講演時間は 12 分、質疑応答時間は 3 分を予定しています。
- 2) 本学会の設立趣旨に基づき、発表は日本語で行ってください。
- 3) 講演発表は Zoom を使用して行います。事前に接続テスト等を行います。当日は座長の進行により、基本的には発表者が発表ファイルを画面共有し、操作していただくこととなります。操作等に関して不明な点がありましたら、事務局へお問い合わせください。
- 4) 発表プログラムは発表申し込み終了後に発表課題数および発表内容を考慮し決定いたします。決定したプログラムは事前に申し込み者の連絡先へメールでお知らせいたします。
- 5) 当日のトラブル回避のため、発表ファイル（発表スライド）は 10 月 13 日（木）までに事務局へメールでお送りください。送信する際のファイル名は「講演番号・発表者氏名」としてください。

講演要旨見本

上余白  
25 mm

\*\*\*\*\*主題\*\*\*\*\*  
-#####副題#####-

\*\*\*所属\*\*\* ○宍道湖太郎・中海花子

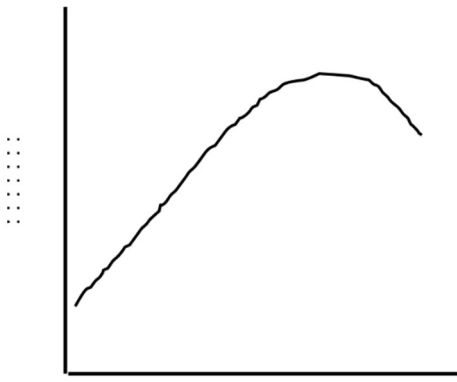
左余白  
25 mm

右余白  
25 mm

\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*

材料および方法 \*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*

\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*



第1図 \*\*\*\*\*

下余白  
25 mm